

 ふたば商工株式会社 設立記念式典



会社概要

F U T A B A

ふたば商工株式会社



ふたば商工株式会社設立経緯

- 平成25年3月25日 富岡町の区域再編
- いわき未来会議との出会い
- 「旧警戒区域に行ってみっぺ」
- ボランティアでの現地視察
- 法人化に向けた準備のなかで商工会と連携
- できることから始めよう

ロゴマークに込めた想い



作: 関根茂樹さま

桜の花びらをモチーフにして
ふたばの「F」でもあり
未来 (future) の「F」をイメージ

3色の色分けの意味

「観光 (桜色) 」
「商工業 (ブルー) 」
「農業 (グリーン) 」

未来に向かって産業復興に取り組み
ふたば地方の復興を目指します

まずはじめに、みなさまのお手元のパンフレットにもございます「ロゴマーク」についてご説明させていただきます。

桜の花びらをモチーフにして、形はローマ字の「F」をイメージしています。この「F」は、ふたばの頭文字であり、「未来(フューチャー)」の「F」でもございます。弊社の様々な事業が未来に向けてのかけはしとなりたい。また、双葉地方の復興の礎となりたいという想いを込めてございます。

3色に色分けをした意味は、「またあの桜並木の下に人々が集うことを夢見ての(桜色)」そのためにまずは「ブルーで表した商工業(ブルー)の再開、または雇用の場の確保を実現していく」そして基幹産業でもありました「グリーン、農業の復興」といったように、弊社は、未来に向かって産業復興に取り組んでいくという決意を表現させていただいております。

また、この花びらは、完成型ではございません。だるまに例えますと片目を入れた状態でございます。

完成の形がどのようなになるかは、まさしくこれからの努力と連携次第だと考えております。みなさまのお力をお借りしながら、花びらを完成させていきたいという願いも込められております。

なお、このロゴマークデザインは富岡町出身で、現在東京でデザイン関係の仕事をされている関根茂樹さまに作成いただきました。この場をお借りしてご披露と感謝を申し上げます。



続きまして、弊社の事業概要でございます。この事業概要は、ふたば地方の未来を自分たちの手で築いていくためには何が必要かと考え、策定させていただきました。

今は手が届かなくとも、事業内容に希望を込めて精進してまいります。

- ・食料品、資材雑貨類の販売事業
- ・飲食店経営、仕出し弁当販売事業
- ・健康、生活、福祉



検索は「旧警戒区域に行ってみっぺ」

311futaba.jimdo.com - 旧警戒区域に行ってみっぺHOME - 旧警戒区域 視察研修

旧警戒区域に行ってみっぺ HP



旧警戒区域に行ってみっぺ HOME

- 何のために…
- 会社概要
- 視察イメージ
- 【重要】注意事項
- 参加者の声
- 申し込み方法
- リンク
- お問い合わせ

旧警戒区域の真実を伝えたい

2011.3.11 あの日から私たちの生活は一変してしまいました。

私たちが生まれ育った、自然の恵みあふれる双葉地方は、原発事故によって放射能汚染されてしまい、今なお避難生活が続いています。

大地震、大津波、原発事故による放射能汚染がどんなものなのか？
マスコミでは報道されない真実を、たくさんの方に知っていただくために、
地元の人間が案内する旧警戒区域視察研修事業を行ってまいります。

ふたば商工株式会社 旧警戒区域視察研修事業部







地域とともに復興を目指す

ふたば商工株式会社